

南会津がつむぐ  
新たな社会教育！

子どもたちの目が輝く放課後子ども教室  
～放課後子ども教室での活動が面白い～

南会津域内には、13の放課後子ども教室があります。放課後子ども教室は、子どもの健全育成と安心して子育てできる地域社会の実現のため、放課後の子どもに安全で健やかな居場所づくりを推進するものとして平成16年度から文科省の事業としてそれぞれの町村に順次開設されています。

そこでの活動は、コーディネーターが立てた計画のもと地域の方々の参画を得て行われています。活動内容は放課後子ども教室ごとに異なりますが、様々な活動がされています。主な活動は、昔の遊び、野外散策、クッキング、読み聞かせ、野菜作りや自由遊びなどです。先日訪問した放課後子ども教室では、郵便局長さんに年賀状の書き方を教えてもらっていました。紙飛行機づくりや紙トンボ作りも人気のある活動です。活動指導員(サポーター)のみなさんと一緒に子どもたちは目を輝かせながら取り組んでいました。様々な体験を通して下学年の面倒を見たり、地域のすばらしさを感じたり、地域の方々と触れ合ったりすることができています。

町村教育委員会の指導のもと、コーディネーターと指導員(サポーター)の方が工夫しながら活動をしている放課後子ども教室の活動をご覧になってみてはいかがでしょうか。子どもたちの違う一面が見られるかもしれません。



【夢中になる子どもたち】

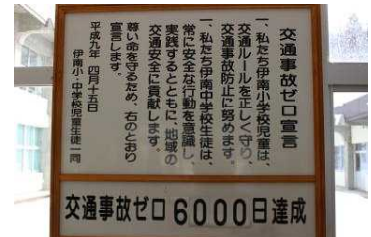
南会津夢教育学校紹介  
～南会津っ子の夢の実現のために～

交通事故ゼロ6000日達成  
南会津町立伊南小学校

本校では、平成9年4月15日に「交通事故ゼロ宣言」を行い、児童の交通事故防止に努め、昨年の平成25年9月18日に「交通事故ゼロ6000日」を達成した。6000日と一言で言っても年数にすると16年以上も交通事故がないことになる。その達成を記念し、交通安全鼓笛パレードに福島県警音楽隊を招待し、パレードと演奏会を実施する予定で進めていたが、あいにく台風等の影響のため残念ながら中止となった。

今年度に入り、「何とか県警音楽隊の演奏を聴いてもらいたい。6000日達成を紹介したい。」という思いが募り、6000日達成からちょうど1年後の平成26年9月18日、交通安全鼓笛パレードに招待し、素晴らしい演奏と行進を披露していただくことができた。交流センターで実施されたパレード後の演奏会には、一般の聴衆が100人以上も集まり大盛況であった。

今後も、交通事故ゼロが、7000日、8000日、、、10000日と継続できるよう、関係団体・保護者・地域等のご協力をいただき、児童・教職員とともに一丸となって取り組んでいきたい。 ※平成27年1月1日現在 6470日継続中



受賞の記録

(敬省略)

【UNESCO 国際連合専門機関】

- ユネスコスクール認定 朝日小学校

【文部科学省】

- 地方教育行政功労者表彰 前檜枝岐村教育委員会教育委員 星 孝道
- 学校給食表彰 只見町学校給食センター
- 優秀教職員 江川小学校教諭 湯田 祥子 田島中学校教諭 大内 進矢
- 社会教育功労者表彰 馬場二三子

【福島県教育委員会】

- へき地教育功労者賞 田島第二小学校 佐藤 淳一 南会津中学校 渡部 正弘
- 社会教育功労団体 南郷ジュニアレーシングスポーツ少年団
- 優秀教職員 檜枝岐小学校教諭 山内奈美子 只見中学校教諭 五十嵐清人

- 福島県教職員研究論文特選 朝日小学校
- 食育推進実践校表彰優秀賞 H25 只見中学校
- 学校関係緑化・関東森林管理局長賞 只見中学校

【福島県】

- 福島議定書事業表彰 入賞 旭田小学校

【学校給食会】

- 学校給食功労者表彰 館岩中学校 菅家美佐子

【学校保健会】

- 学校保健会感謝状 湯田敦子

【福島県歯科医師会】

- 歯科保健 優良校優秀賞 只見小学校 優良校優秀賞 館岩中学校 優良校努力賞 檜原小学校 優良校奨励賞 旭田小学校 優良校奨励賞 江川小学校 優良校奨励賞 明和小学校 優良校奨励賞 下郷中学校 優良校奨励賞 只見中学校



【東北管区警察局長・東北交通安全協会】

- 東北管区警察局長・東北交通安全協会会長連名表彰 只見小学校

【交通対策協議会】

- 交通安全優良学校賞 下郷中学校

【17字のふれあい事業】

- 佳作 「魚つり 魚もじいも 一人じめ」 田島小学校3年 生亀 奏 「山と川 孫との距離が 縮む場所」 祖父 小椋 辰雄



## 英語教育推進リーダー

南会津町立舘岩小学校  
教諭 阿久津 広恵

6月と11月にそれぞれ1週間ずつ、英語教育推進リーダー研修に参加させていただきました。研修は、外国人講師によって、英語の教授法や英語技能の向上を目指す講義・演習、またALTとのコミュニケーションのとりかたなどについて、すべて英語で行われました。小学校で英語教育が教科として行われることが決まり、どのように授業をしていけばいいのだろうかと、不安に思っていたところでの研修への参加となりました。研修では、子どもたちが楽しく、興味をもって英語を学ぶことのできる方法をたくさん学ぶことができました。特に、歌や絵本を活用する方法は、ぜひ先生方にお伝えし、各学級で取り入れていただきたい方法です。実際に子どもの立場になって体験してみましたが、分かりやすく楽しみながら英語を話したり聞いたりすることができるものです。これからの英語教育に不安を感じていらっしゃる先生方も少なくないと思います。ぜひ一緒に研修し指導方法を共有し、実践し、私たち教員自身がまず楽しみながら、英語教育を進めていければと思います。

## 新任教務主任として

下郷町立下郷中学校  
教諭 安田 雄生

教務主任を仰せつかった頃を振り返ると、迷いや不安の中で、目の前のことに追われる毎日でした。そのような中で、教務主任としての心構えや判断の基準が、自分なりに徐々にはっきりとしてきました。

まずは、できる限り見通しを早く持つことです。長期的にも短期的にも見通しを持って、「目指すものを実現するにはどうしたらよいか」、「そのやり方で本当にいいのか」を早め早めに考えることが必要だと思いました。

次に、先生方との情報・意見交換を早めにこまめにすることも大切だと思いました。先生方からの建設的な意見や有益な情報を得るとともに、こちらの意図を伝えることが不可欠だと改めて気づきました。

そして、自分の仕事や判断の結果、生徒が「どう動くのか」、「どのように成長するのか」を常にイメージすることも最も重要なことだと考えました。

振り返れば反省ばかりになってしまっていますが、ここまで多くの方々に支えていただいたことに感謝しながら、残りの月日を本年度の仕上げと次年度の準備に取り組んでいきたいと思っています。

## 子どもたちの笑顔のために

南会津教育事務所  
SSW 星 広美

「前よりいい感じです。少し笑顔も増えてきました。」こんな声を聴くと嬉しくなり、よし頑張ろうと力が入ります。ワーカーとして活動して、もうすぐ6年。多くの方々に支えられながらやってきました。

スクールソーシャルワークでは、子どもの環境を整えることに主眼を置き、チーム体制を作ります。子どもの最善の利益に向け、情報を共有し目標を立て、それぞれの役割を果たしていきます。話し合いや相談を通して、関わる人たち（先生、保護者、関係機関等）が、悩みや困り感を分かち合い、小さな成果を認め合う。時に長く続く支援に対し、共に支え合いながら考える。そんなやりとりが次への力となり、少しずつ前に進んで行ける気がします。

今強く感じることは、一人ひとりの持っている力を信じること。解決の糸口が見つからない時は、子どもの持っている力は何か、関わっている人たちができることは何か、自分の役割は何か、そこに立ち戻ることが大切だと感じます。そして、一人ひとりの力を結集したチームで関わるのが、大きな力を生み出すのだと実感しています。

今後もチームの一人として、関わらせて頂けたら有難いです。

## 生徒作品紹介

『ふくしまっ子どもはんコンテスト』

中学校の部・優秀賞

題名 「栄養満点弁当」  
学校名 檜枝岐村立檜枝岐中学校3年  
制作者 橘 滯



## 工夫した点

「そば菜味」（しそ、唐辛子、らっきょう、みょうが）を混ぜおにぎりにしました。食欲を増すことと色彩りを考え、オクラに梅干しを入れ、辛めのきんぴらにしました。

編集  
後記

テニス世界ランキング5位の錦織圭選手。未だに表彰台に上り続けるスキージャンプのレジェンド葛西紀明選手。箱根駅伝で1本のたすきをつなぐために走る選手。強さの根底には、目標に向かって努力すること、我慢すること、やり続けることがあります。南会津の子どもたちも、自分の目標を達成するために、この冬を大事にしてほしいなと思います。